

令和3年度日本手術看護学会近畿地区 兵庫ブロック セミナー報告

令和3年12月9日～1月7日、『手術室での新型コロナウイルス感染対策を理解することができる』、『コロナ禍における手術看護師の役割と看護を理解することができる。』を目標に、全手術室看護師を対象としたWebセミナー【新型コロナウイルス感染症への対応から考える周術期看護】の配信を行いました。

神戸大学医学部附属病院麻酔科医岡田先生からの新型コロナウイルス感染患者の麻酔管理や術前スクリーニングについての講義、姫路日赤病院の看護師長で手術看護認定看護師でもある小川師長より新型コロナウイルス陽性患者の手術受け入れ時の感染対策のポイントなどの御講義を頂きました。また、新型コロナウイルス感染症患者の手術の受け入れを実施した3施設（尼崎医療センター・姫路日赤病院・神戸大学医学部附属病院）から実践報告をしていただきました。

各施設、試行錯誤しながら行っている新型コロナウイルス感染対策について、基礎的な感染対策や他施設の取り組みをもとに、それぞれの施設での感染対策に活用していただけたのではないかと思います。